



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年6月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 瑞光

コード番号 6279 URL <https://www.zuiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅林 豊志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門管掌 (氏名) 奥野 文彦 TEL (072) 648-2215

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第1四半期の連結業績 (2026年2月21日～2026年5月20日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	4,170	△19.2	△225	—	△191	—	△181	—
2026年2月期第1四半期	5,164	34.0	△76	—	△71	—	△49	—

(注) 包括利益 2027年2月期第1四半期 162百万円 (-%) 2026年2月期第1四半期 △818百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	△6.99	—
2026年2月期第1四半期	△1.86	—

(注) 2026年2月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年2月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年2月期第1四半期	51,719	35,839	69.1	1,376.47
2026年2月期	52,440	36,324	69.1	1,368.61

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 35,752百万円 2026年2月期 36,232百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2027年2月期	—	—	—	—	—
2027年2月期 (予想)	—	12.00	—	8.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無
2027年2月期 (予想) 中間配当金の内訳 普通配当 8円00銭 記念配当 4円00銭

3. 2027年2月期の連結業績予想 (2026年2月21日～2027年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	27.5	1,780	993.9	1,820	419.1	1,280	△35.1	48.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー 、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年2月期1Q	28,800,000株	2026年2月期	28,800,000株
② 期末自己株式数	2027年2月期1Q	2,825,939株	2026年2月期	2,325,786株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年2月期1Q	25,974,074株	2026年2月期1Q	26,465,107株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記の業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループでは、国内外の衛生用品メーカーを中心に衛生用品製造機械等の提案活動を積極展開するとともに、受注済みの機械製造案件や改造案件の早期完成・引渡し、部品販売の促進に努めることで、売上拡大を図っております。また、2026年1月からは、国内の化粧品メーカー、医療用品・衛生用品メーカーを主体に、コットンスパンレース不織布等の製造・販売の事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては4,170百万円、前年同期比993百万円の減少(19.2%減)となりました。特に、瑞光(上海)電気設備有限公司の売上計上基準が出荷基準であることから、同社の出荷が第2四半期に偏重しているため、同社の第1四半期売上高が前年同期比2,108百万円の減少(95.0%減)と大幅に減少したことが主因であります。

利益面につきましては、減収の影響等により営業損失は225百万円、前年同期比148百万円の減少、経常損失は191百万円(前年同期は経常損失71百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は181百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失49百万円)となりました。主因は、売上高と同様、瑞光(上海)電気設備有限公司の営業利益が前年同期比331百万円減少したことによるものです。

なお、当社グループは、前連結会計年度まではその他の事業の全セグメントに占める割合が僅少であったため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、当第1四半期連結会計期間からコットンスパンレース事業の重要性が増したため、衛生用品製造機械事業、コットンスパンレース事業、その他事業に区分を変更しております。

また前第1四半期連結累計期間のセグメント情報を当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分方法により作成した情報については、「衛生用品製造機械事業」以外の事業セグメントの重要性が乏しいため、比較情報を記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 衛生用品製造機械事業

衛生用品製造機械事業につきましては、売上高2,957百万円、セグメント損失239百万円となっております。売上高においては、日本及び欧州向けの売上は順調に推移いたしました。中国向けが大幅に減少しております。また、営業利益面については、瑞光(上海)電気設備有限公司における営業損失に加えて、前期から続いております高付加価値機能を伴う新製品案件の納期遅延によるコスト増加が影響しております。

主な製品別売上高では、大人用紙おむつ製造機械1,281百万円(前年同期比48.1%減)、小児用紙おむつ製造機械867百万円(同50.0%減)、部品431百万円(同2.4%増)、その他機械289百万円(前年同期135百万円)、生理用ナプキン製造機械87百万円(同79.8%減)となりました。

② コットンスパンレース事業

コットンスパンレース事業につきましては、2026年1月から事業を開始しております。生産の平準化を通じた原価率低減を図る一方で、お客様の引き継ぎについても円滑に進んだことから、売上高1,135百万円、セグメント利益13百万円と黒字を確保しております。

③ その他事業

その他事業につきましては、売上高78百万円、セグメント損失0百万円となっております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ720百万円減少し51,719百万円となりました。仕掛品が1,900百万円、契約資産が220百万円、原材料及び貯蔵品が205百万円、建設仮勘定が132百万円及び売掛金が114百万円増加いたしました。現金及び預金が2,835百万円及び電子記録債権が531百万円減少いたしました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ236百万円減少し15,879百万円となりました。契約負債が833百万円増加いたしました。電子記録債務が359百万円、支払手形及び買掛金が229百万円及び長期借入金が125百万円減少いたしました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ484百万円減少し35,839百万円となりました。為替換算調整勘定が388百万円が増加いたしました。自己株式485百万円の取得及び利益剰余金が340百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年2月期の業績予想につきましては、2026年4月3日に公表いたしました「2026年2月期 決算短信」に記載した連結業績予想から変更はございません。今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,403,212	10,567,605
売掛金	2,335,910	2,450,335
契約資産	6,861,824	7,081,834
電子記録債権	1,355,221	823,307
商品及び製品	76,602	66,818
仕掛品	5,240,864	7,141,723
原材料及び貯蔵品	2,186,582	2,392,534
その他	1,242,850	1,427,898
貸倒引当金	△858	△4,611
流動資産合計	32,702,210	31,947,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,068,224	9,018,283
機械装置及び運搬具(純額)	1,416,459	1,372,630
土地	6,652,989	6,655,289
リース資産(純額)	5,943	5,145
建設仮勘定	121,882	254,822
その他(純額)	271,828	260,934
有形固定資産合計	17,537,326	17,567,106
無形固定資産		
のれん	55,357	52,021
その他	565,476	569,090
無形固定資産合計	620,834	621,111
投資その他の資産		
投資有価証券	1,284,485	1,222,474
繰延税金資産	111,586	160,342
長期預金	—	17,100
退職給付に係る資産	135,936	136,934
その他	47,955	46,969
投資その他の資産合計	1,579,964	1,583,820
固定資産合計	19,738,125	19,772,038
資産合計	52,440,335	51,719,484

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,290,250	2,060,461
電子記録債務	944,803	585,762
1年内返済予定の長期借入金	323,115	302,635
リース債務	13,317	10,787
未払金	997,919	1,012,710
未払法人税等	82,297	84,787
契約負債	3,155,133	3,988,861
賞与引当金	336,065	354,239
役員賞与引当金	25,000	8,300
製品保証引当金	85,317	92,425
株主優待引当金	28,000	1,599
受注損失引当金	77,766	86,764
その他	435,208	165,836
流動負債合計	8,794,195	8,755,171
固定負債		
長期借入金	5,881,227	5,755,572
リース債務	8,283	6,853
繰延税金負債	1,177,371	1,126,748
退職給付に係る負債	92,033	95,135
資産除去債務	775	775
長期未払金	162,333	139,287
固定負債合計	7,322,024	7,124,372
負債合計	16,116,219	15,879,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,888,510	1,888,510
資本剰余金	2,901,687	2,901,540
利益剰余金	28,280,729	27,940,225
自己株式	△546,995	△1,032,531
株主資本合計	32,523,932	31,697,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	373,013	332,927
土地再評価差額金	△752,204	△752,204
為替換算調整勘定	4,008,524	4,397,366
退職給付に係る調整累計額	79,700	76,639
その他の包括利益累計額合計	3,709,034	4,054,730
新株予約権	40,755	40,755
非支配株主持分	50,393	46,709
純資産合計	36,324,115	35,839,940
負債純資産合計	52,440,335	51,719,484

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月21日 至 2026年5月20日)
売上高	5,164,548	4,170,881
売上原価	4,504,091	3,632,713
売上総利益	660,457	538,168
販売費及び一般管理費	737,140	763,523
営業損失(△)	△76,683	△225,354
営業外収益		
受取利息	12,271	13,393
受取配当金	2,752	3,241
為替差益	—	36,995
その他	14,958	26,494
営業外収益合計	29,982	80,124
営業外費用		
支払利息	6,511	17,674
社債利息	5,852	—
持分法による投資損失	253	27,866
為替差損	10,872	—
その他	1,239	255
営業外費用合計	24,729	45,796
経常損失(△)	△71,430	△191,026
特別利益		
固定資産売却益	89	7
投資有価証券売却益	54	—
特別利益合計	144	7
特別損失		
固定資産売却損	26	242
固定資産除却損	98	5,133
特別損失合計	125	5,376
税金等調整前四半期純損失(△)	△71,411	△196,394
法人税、住民税及び事業税	33,144	65,565
法人税等調整額	△57,355	△78,536
法人税等合計	△24,211	△12,970
四半期純損失(△)	△47,200	△183,424
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,109	△1,766
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△49,310	△181,658

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月21日 至 2026年5月20日)
四半期純損失(△)	△47,200	△183,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,802	△40,085
為替換算調整勘定	△785,008	389,120
退職給付に係る調整額	2,058	△3,060
その他の包括利益合計	△771,148	345,974
四半期包括利益	△818,349	162,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△820,458	162,881
非支配株主に係る四半期包括利益	2,109	△331

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年2月21日 至 2025年5月20日)

当社グループは、生理用ナプキン製造機械及び紙おむつ製造機械等の一般産業用機械・装置製造業及びその他の事業であります。その他の事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年2月21日 至 2026年5月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	衛生用品製造 機械事業	コットンスパ ンレース事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	2,957,301	1,135,245	4,092,547	78,334	—	4,170,881
セグメント間の内部売上高又は振替高	22	—	22	29	△52	—
計	2,957,324	1,135,245	4,092,570	78,364	△52	4,170,881
セグメント利益又は損失 (△)	△239,825	13,134	△226,691	△748	2,085	△225,354

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、衛生用品製造事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、当社グループの報告セグメントは「衛生用品製造機械事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、当社グループにおける「コットンスパンレース事業」の重要性が増したことに伴い、報告セグメントの区分の見直しを行い、「衛生用品製造機械事業」と「コットンスパンレース事業」を報告セグメントとして記載することといたしました。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報を当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分方法により作成した情報については、「衛生用品製造機械事業」以外の事業セグメントの重要性が乏しいため、開示を行っておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年2月19日開催の取締役会に基づき、自己株式500,000株の取得を行いました。当該自己株式の取得等により自己株式が485百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が1,032百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年2月21日 至 2026年5月20日)
減価償却費	213,631千円	237,368千円
のれんの償却額	8,072	3,062

(注) 前第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。